



## つなぐちゃんベクトル

社会福祉法人大阪手をつなぐ育成会社内誌 臨時増刊 113号 2010.8.2 発行 社会政策研究所

### 橋下府知事、エキストラ応募も...却下!?

大阪を舞台にした映画「プリンセス トヨトミ」(鈴木雅之監督、来年初夏公開)の撮影が1日、大阪市の大阪府庁で行われ、主演の俳優、堤真一(46)、女優の綾瀬はるか(25)らが参加した。同作には、橋下徹府知事(41)も全面協力を約束しており、関係者によると、知事は自ら今月14、15日に市内某所で行われる撮影のエキストラ募集にも応募。ところが、堤から“却下”されたという。

この日取材に応じた堤は「エキストラって、ずっと待ってたり大変なんです。知事にそんなことをされたら、こっちも気を遣うし、面倒くさい。参加しなくて結構です」と笑わせていた。

サンケイスポーツ 2010/08/02



『プリンセス・トヨトミ』(Princess Toyotomi)は、作家の万城目学の小説。

あらすじ : 5月31日の木曜日、午後4時。突如として大阪府で一切の営業活動、商業活動がいっせいに停止した。物語はそこからさかのぼること10日前、大阪に実地検査のため足を踏み入れた会計検査院の調査官3人と、地元の中学校に通う2人の少年少女。一見何のかわかりもない彼らの行動とともに描かれる。

会計検査院第六局所属の松平ら3人は実地検査のため大阪を訪れる。そのリストの中に入っていたのは謎の団体「社団法人OJO」。しかし期間中彼らはOJOの検査をできないまま一旦帰京する。

空堀中学校に通う大輔と茶子は幼馴染。大輔はセーラー服姿で登校することを夢に見、実行に移す。しかし、彼を待っていたのは壮絶ないじめであった。暴力に遭う大輔を見た茶子は密かにいじめっ子への仕返しを企んでいた。

週が明けて火曜日、ある理由から大阪に残っていた調査官の松平はOJOの実地検査ができることを知り、現地へと向かう。一方の大輔はその日、担任教師に早退を命じられ、彼の父とともにある場所へと行くことになる。松平と大輔、二人が見たものは地下に眠るもう1つの国「大阪国」であった。

それぞれの思惑と誤解が交錯したとき、長く閉ざされていた歴史の扉が開かれる。

### 2011年初夏・全国東宝系で公開される予定。

たまには太陽の子・手をつなぐ、たまにはつなぐちゃんベクトル、たまにはブログたまにはチェック



大阪市天王寺区生玉前町5-33 社会福祉法人大阪手をつなぐ育成会 社会政策研究所発行